

三自連だより

大麻西町自治会
大麻扇町自治会
大麻沢町16丁目自治会
サンゴールド自治会
大麻沢町第二自治会
大麻教沢自治会

新年明けましておめでとうございます

大麻第三住区自治連合会
会長 北川正彦

新年にあたり、ご挨拶申し上げます。

2020年は世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄され、地域活動も最も重要な定期総会が書面表決という経験したことも無い形で実施され、その後も影響は続き、大半の行事や活動が制限されることになりました。



このような状況下、地域における交流の機会も少なくなり、一昨年までの活発だった行事も縮小や中止が続き地域の元気が失われて行くかのような雰囲気の中、新型コロナウイルス感染症拡大防止の指導に基づく対策を講じ、特に皆様のご協力を頂き、第49回大麻西地域市民文化祭を開催することができました。この展示作品を通して久しぶりに会員の皆様の元気な様子に触れることができました。

幸い、当自連エリアから新型コロナウイルス感染に遭われたという情報はありますが、コロナ禍は年が明けても静まる気配は見えません。先行きが見通せない日々が続きますが、やはり情報の共有はなおさら重要であると思いますので、できるだけ副会長(自治会長)を通してお伝えしていくつもりでおりますのでよろしくお願い申し上げます。

丑年には、①耐える ②これから発展する前触れ ③芽が出るなどの意味があるようですが、「これから発展する前触れ」と「芽が出る」ことを願い、地域活動の継続発展のために、皆様と共に、知恵を出し合いながら取り組んで行かねばと改めて考えております。

本年が、皆さんと皆さんのご家族にとって、充実した幸せな一年となることを祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。

(自治活動における当面の課題)

- 1) 令和2年度自治会活動実績に基づく令和3年度江別市の自治会活動助成金等支援内容は未定ですが、各自治会新年度予算へ影響の対応検討
- 2) 来年度(令和3年度)の各自治会排雪請負契約額の改変要望に対する対応の検討
- 3) 自治活動における新型コロナウイルス感染拡大防止対応

《参考》新型コロナウイルス感染者情報について、江別市HPより

北海道における公表方法について

感染された方の情報の公表については、ご本人の同意と公衆衛生上の必要性を精査して、北海道が判断しています。(市町村名の公表についても同様です。)

なお、北海道では、感染された方の居住地は、原則として「〇〇振興局管内」として発表されます。(札幌市、旭川市、函館市、小樽市の保健所設置市においては当該市により発表)

そのため、居住市町村名の公表に同意されなかった方については、お住まいの振興局の感染者数に含まれます。(江別市の場合は、石狩振興局管内の感染者数に含まれます。)

また、居住市町村名が公表された場合でも、「●●地区在住」といった詳細は、ご本人のプライバシー、大切な家族・友人、地区への誹謗中傷を避けるために公表されません。

江別市では、上記により北海道から公表された江別市関連分の情報を転載しています。

明けましておめでとうございます

昨年は大麻第三住区自治連合会の諸事業に多大なご協力いただき、おかげさまで無事に新しい年を迎えることができました。これもひとえに住区の皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。

江別市もすでに130人に達する(1月4日公表)新型コロナウイルス感染者が発生しており、皆様におかれましてはくれぐれも感染防止に配慮の上、新しい年をすこやかに、健勝で幸多かれと念ずる次第でございます。

今年もまたどうぞよろしく願い申し上げます。

会 長	北川正彦	総務部長	遠藤正俊
副会長	阿保裕二	女性部長	細田彩江
副会長	山口美雪	女性部	加藤由香
副会長	岩本民江	女性部	宮里留美
副会長	山崎良次	顧問	松本光
会長会	斉藤章	顧問	石田喜計
会長会	林輝彦	監事	堀輝久
事務局長	内田辰英	監事	井上禎二
会計部長	青山俊夫		

第49回大麻西地域市民文化祭を終えて

第49回大麻西地域市民文化祭
副実行委員長 岩本民江

明けましておめでとうございます。

地域の皆様におかれましては今年のお正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。昨年から続く新型コロナウイルス感染の影響で少なからず普段の年とは違ったお正月を迎えられたのではないのでしょうか？



令和2年11月3日4日と開催された第49回大麻西地区市民文化祭も新型コロナウイルスの影響で例年通りの開催とはいきませんでした。規模を縮小し出来る限りの感染予防を施し開催されました。

自粛や色々な規制を強いられる中、地域の皆様に少しでも楽しんで貰いたいという思いで実行委員の皆様が尽力して下さいました。

そして出展くださった皆様の素晴らしい作品にたくさんの方々が癒されたのではないかと考えております。

例年ですと作品の展示だけではなく日頃の成果を発表するイベントもあったのですが、それも全て中止となりました。とても残念な事です。

そんな中、今夏中止となってしまった「子供みこし」のお神輿を会場入口に展示しました。御利益をもたらして下さいと嬉しいですね。

今まで経験したことがないウイルスとの共存生活。一日も早く平穏な日常が戻ってくる事を願って新年のご挨拶と、文化祭の報告とさせていただきます。

今年はまたいつも通りの文化祭が開催出来ますように。また、その際には皆様のたくさんのご参加出品をお待ちしております。是非奮ってご参加くださいますようお願い致します。

第49回大麻西地域市民文化祭 寸景



が、集計すると今回は約3倍の248名の希望があり、どこから沸いてきた(笑)のかと嬉しい悲鳴となりました。せっかくの機会です。受け取った時に笑顔になってもらえるような品物にしたいと、童心に帰ったようにワクワクしながら商品を決めさせてもらいました。喜んでいただけましたでしょうか？来年度もたくさんの参加をお待ちしております。

また、第49回大麻西地域市民文化祭ですが、こちらは感染症対策を施した中、11月3日～4日に規模を縮小し開催いたしました。今から思えば、第3波感染拡大前のギリギリの時期だったと思います。毎年好評のイベントやビデオ上映、そしてロビーに開設される交流サロンは全て中止せざるを得ませんでした。60点余りの個人作品と大麻西小学校や大麻まんまるこども園、第2大麻こども園の可愛い作品などが展示され、多くの方々にご来館いただきました。江別市長も熱心にご鑑賞されていました。加えて今年は、「鉄道模型」のジオラマもあり、動いている車両を見る事ができました。こちらは子供だけではなく大人も楽しく興味深げに見続けていた光景が印象深かったと思います。

開催に伴いご協力いただいた実行委員の方々にご来場いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

次年度はどちらの行事とも新型コロナウイルスに左右されることなく楽しく開催されることを願うばかりです。



さすがに248人分ともなるとハンパじゃない！

3人の女性部だけでは手におえず、ボランティア5人を頼み計8人で何とか完遂。あまりの量に赤帽さんのトラックを頼みたいくらい！

コロナ禍中のプレゼント作り

大麻第三住区自治連合会
女性部長 細田彩江

明けましておめでとうございます。今年度は新型コロナウイルスにより、三自連の2大行事である「子供みこし祭り」と「第49回大麻西地域市民文化祭」の開催にあたり数多くの変更を余儀なくされました。



9月に予定していた「子供みこし祭り」は残念ながら中止となり、練り歩きを楽しみにされていた子供たちや親御さん、そして地域住民の方々も多かったのではないのでしょうか。そこで、せめて子供たちに何か出来ないだろうかと考え、希望する子供たちにプレゼントを配る事になりました。例年、子供みこしの参加人数は80名前後です

“巣ごもりストレス”の発散に！

三自連では昨年8月からカーリンコンが使えるようになりました。

しかしその後、新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、何をすることも感染防止が第一で、マスク、人との距離、手指の消毒、資機材の消毒…等々落ち着かない日々が続いていてカーリンコンどころではない日常が恒常的になってしまいました。

でも、カーリンコンは少人数でもプレイできますし、大声をだす必要もないので感染対策に配慮すれば昨今の「巣ごもりストレス」の解消に役立つものと思います。

カーリンコン一式は西地区センター管理人室隣の物品庫に常備してありますので、使用申し込み簿を管理人室にて受け取り、たまにストレス発散はどうでしょうか？